

## 米国アカデミー賞公認「SSFF & ASIA 2026」アワードセレモニーに 主演・永田崇人さん、鈴木美羽さん、宮武由衣監督の**出席決定!!**

～「サイバーエージェント縦型アワード」ファイナリスト「最期の、ありがとう。」関係者が一堂に会する～



株式会社ティア(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:富安 徳久)は、当社が制作したショートドラマ「最期の、ありがとう。」が663作品中12作品という狭き門をくぐり、「サイバーエージェント縦型アワード」のファイナリストに選出されました。2026年6月10日(水)に開催される「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026(SSFF & ASIA 2026)」アワードセレモニーに、原作者の当社代表取締役社長・富安徳久をはじめ、ショートドラマ「最期の、ありがとう。」の制作陣・出演者が出席することをお知らせいたします。

### ■ アワードセレモニー概要

「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)」は1999年に設立されたアジア最大級の国際短編映画祭で、米国アカデミー賞公認映画祭として日本で唯一の認定を受けています。

同映画祭内で2025年に新設された「サイバーエージェント縦型アワード」では、SSFF & ASIA創設以来最多となる663作品の応募の中から選ばれた12作品のファイナリストが競い合います。

アワードセレモニーでは最優秀作品が発表され、受賞者には賞金50万円と「極 AI お台場スタジオ」体験ツアー&スタジオを使用した作品制作権が授与されます。また、セレモニーではサイバーエージェントより今後の縦型動画プロジェクトの発表も行われる予定です。

★日程:2026年6月10日(水)16:30~19:30

★会場:LINE CUBE SHIBUYA(東京都渋谷区宇田川町1-1)

★主催:ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 実行委員会

## ■ 出席者プロフィール

### ●永田崇人(ながた たかと) 主演・富安徳久 役

1993年8月27日生まれ、福岡県出身。キューブ所属。  
「東京ワンピースタワー」ライブアトラクションでモンキー・D・ルフィ役としてデビュー。  
ハイパープロジェクト演劇『ハイキュー!!』の孤爪研磨役、  
ケムリ研究室 no.3「眠くなっちゃった」など多数の舞台に出演。  
ドラマでは「無能の鷹」の烏森皇子役、  
「君とゆきて咲く～新選組青春録～」の山南敬助役、「ガンニバル」の西村邦寿役など、  
舞台・ドラマの両方で幅広く活躍している。



### ●鈴木美羽(すずき みう) 秋元楓 役

2000年4月14日生まれ、神奈川県出身。アミューズ所属。  
2012年「第16回ニコラモデルオーディション」でグランプリを受賞し、  
雑誌「nicola(ニコラ)」専属モデルとしてデビュー。  
その後「Popteen」専属モデルを経て、現在は女優・タレントとして活動。  
AbemaTV「太陽とオオカミくんには騙されない」、  
テレビ朝日「爆上戦隊ブンブンジャー」、映画「6人ぼっち」、  
TBS「王様のブランチ」(リポーター)、  
MBS ラジオ「アツパレやってまーす！」などのほか、CM・広告にも多数出演。



### ■宮武由衣(みやたけ よりえ) 監督・脚本

TBS スパークル所属。監督・脚本を手掛けた劇場映画に『魔女の香水』、  
『たった一度の歌』(高崎映画祭出品)、  
『JAZZ 爺 MEN』(東京国際女性映画祭出品、  
韓国提川国際音楽映画祭出品、サンダンス映画祭 NHK 推薦枠選出)などがある。  
NHK では島本理生の直木賞受賞作『ファーストラヴ』のスペシャルドラマ版、  
連続ドラマ『カンパニー ～逆転のスワン～』(ATP 賞優秀賞受賞)などを手掛ける。  
『最期の、ありがとう。』は、わずか4ヶ月で SNS 総再生数一億回を突破。  
従来のショートドラマとは毛色の異なる、  
実話をもとにした骨太なドラマやクオリティ、多彩なキャストینگが話題を呼んだ。



## ■富安 徳久(とみやす のりひさ) 株式会社ティア 代表取締役社長

1960 年生まれ。1997 年 7 月に株式会社ティアを創業し、

2014 年 6 月に東証一部上場を成し遂げた。

「哀悼と感動のセレモニー」を経営理念とし、

「日本で一番『ありがとう』と言われる葬儀社」を生涯スローガンとして掲げる。

今回の作品の原作となった自身の半生を描いた小説

『最期の、ありがとう。』の著者でもある。



## ■『最期の、ありがとう。』とは？

ショートドラマ『最期の、ありがとう。』は、

株式会社ティア代表取締役社長・富安徳久の半生を描いた

同名小説を原作としています。18 歳で葬儀業界に飛び込んだ青年が、

先輩の藤田との出会いで人生を大きく変えられ、様々な人のエンディングに向き合いながら成長していく姿を描いています。

1997 年 7 月に株式会社ティアを創業し、

2014 年 6 月に東証一部上場を成し遂げた実話をもとにした

エンディングストーリーです。

今回ファイナリストに選出されたのは、徳久と葬儀業界、

そして藤田との出会いを描いた、1～3話に一部シーンを追加したスペシャルバージョンです。



本作品は、TikTok で縦型ショートドラマとして全 60 話、

YouTube で横型ドラマ完全版として全 50 話を無料配信しており、

多くの視聴者から反響をいただいています。

特に、生と死に向き合う葬儀業界の意義と価値を丁寧に描いた点が

高く評価され、業界関係者からも注目を集めています。



縦型<TikTok>



横型<YouTube>

## ■ 株式会社ティアについて

1997 年名古屋市で創業。中部地区を中心に葬儀会館を運営し、同じ葬祭業を営む大阪市内の八光殿、

愛知県の東海典礼、北海道のティア北海道と共に、感謝と感動の葬儀を通じて「日本で一番『ありがとう』と

言われる」葬儀社グループを目指しています。

### <本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社ティア ESG 事業部 担当/加藤・山田・野村

TEL. 052-918-8272 (直通) Email. [tear-mc@web-tear.com](mailto:tear-mc@web-tear.com)

## <株式会社ティア 会社概要>

**本 社** : 愛知県名古屋市北区黒川本通 3 丁目 33 番地 1  
**代 表 者** : 代表取締役社長 富安 徳久  
**設 立** : 1997 年 7 月  
**資 本 金** : 18 億 9,500 万円 (2026 年 3 月末現在)  
**上 場 市 場** : 東京証券取引所 スタンダード、名古屋証券取引所 プレミア市場  
**従 業 員 数** : 991 人 (2026 年 3 月末現在)  
**事 業 内 容** : 葬儀施行全般や各種法要の請負  
葬儀施行後の遺族の相談内容に応じたアフターフォロー  
北海道、中部、関東、関西に直営、FC で葬儀会館を運営  
フランチャイズによる葬儀ビジネス参入提案とノウハウ提供  
**会 館 数** : 225 会館 (2026 年 5 月現在)  
**コーポレートサイト** : <https://www.tear.co.jp/company/>